

夜の車

窓のカーテンの
すき間から光がさす

緊急に走り出す車は 二台つづいて行った

何だと思つたが 神仙道といふところ

ここを通るが

この道を通ることは 神仙道より いろいろ

側だ

とバトミールの音が通る

おきあがって ひとりあそぶ カイイカ

を知らなくて 玄園のドアをあける

外を見ようと やはり神仙道より いろいろ側だ

赤いテレキ木 いくつあつていて

ばおに明るい ついたり消えたりだ

おーおーおー 急転車だ

火事かと思つたが けむりがあつた

いゝたんべつとにもどり つめたいお茶を

口にくくむ

自分をふりつかせて 又玄園へ行く

近所は静かだ

うさぎが木つかねのうさぎだ

乙

相もすあかりあてんめつしていゝ

夜中にこんな明くするわがはるい

ほかだろたのだ

衣甲はさむい

玄燠エダて見ていたので足がうめい

少しあちついで来た

ラジオエつて横に寄りた

最初の要を通つてから

一隅川を、といふ

次第でよいとせらるる平政かもしおるい

大勢で今とを新

2²²
2/13